

(お客様控え) 年次
3年間保存 月例

移動式クレーン定期自主検査記録表(積載型)

(社) 日本建設機械工業会

記号	点検	V	交換	X	調整	A	清掃	C
	該当無	-	修理	△	締付	T	給油脂	L

車両登録番号	長1101え1	シャシ型式	PDG-FK62E2	クレーン型式	URU374N
初年度登録	22年2月	車台番号	FK62E2-540075	製造番号	F143010
車検有効期限	28年2月	走行距離	125241 km	つり上げ荷重	2.95 t

検査箇所	検査内容	点検結果		処置内容	検査箇所	検査内容	点検結果		処置内容	
		良	不良				良	不良		
各部作動状態	1 ウインチ (巻上、巻下)	✓			ウインチ	60 異音、振動	✓			
	2 ブーム (起伏)	✓				61 ブレーキの機能及び制動具合	✓			
	3 ブーム (伸縮)	✓				62 各取付部の緩み、損傷	✓			
	4 旋回 (左右)	✓				63 減速機・モータの油もれ	✓			
	5 ジャッキ (伸縮)	✓				64 減速機の油量	✓			
	6 アウトリガ (伸縮)	✓				65 給脂	✓			
	7 アクセル	✓				66 配管・ホースの油もれ	✓			
PTO	8 ボルト、ナットの緩み	✓			ワイヤロープ	67 仕様 (長さ、太さ)	✓			
	9 作動具合、異音	✓				68 摩耗、素線切れ、形くずれ、キンク、腐食、給脂	✓			
	10 油もれ	✓				69 ワイヤソケットへの緊結、端末のクリップ止め	✓			
プロシヤプレート	11 ボルト、ナットの緩み	✓			70 ワイヤロープソケットの変形、亀裂	✓				
	12 ユニバーサルジョイント、スチラインのガタ				71 ドラムへの緊結、乱巻、よじれ		✓	A		
油圧ポンプ	13 給脂				72 索端の取付状態、ボルトの緩み、脱落	✓				
	14 ボルト、ナットの緩み	✓			フック	73 フックの摩耗、変形、回転、給脂	✓			
	15 異音、発熱	✓				74 シープの損傷、磨耗、回転、給脂	✓			
	16 ポンプの油もれ	✓				75 外れ止めの作動、変形、損傷	✓			
17 配管・ホースの油もれ	✓			76 取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落		✓				
ボルト	18 亀裂、変形	✓			フック格納	77 作動	✓			
ボスト	19 亀裂、変形	✓			78 各部の摩耗、変形	✓				
旋回装置	20 作動、取付ボルト緩み (内輪外輪)・伸び、ガタ、給脂	✓			油圧装置	79 作動油の量、劣化、汚れ	✓			
	21 減速機・モータの取付、作動、亀裂、損傷、油量・汚れ、緩み、油もれ、旋回ロックの作動	✓				80 フィルタの目詰まり	✓			
	22 配管・ホースの油もれ	✓				81 コントロールバルブの油もれ	✓			
23 曲がり、亀裂、かじり、凹み	✓			82 回転継手の油もれ		✓				
ブーム	24 ローラ、シープの回転、変形、摩耗	✓			操作装置	83 配管・ホース取付損傷、油もれ、劣化	✓			
	25 パッドの脱落、摩耗	✓				84 その他バルブ類の油もれ	✓			
	26 パッド取付ボルトの緩み、脱落	✓			安全装置	85 各レバーのガタ、作動	✓			
	27 跳ね上がり防止ボルトの緩み	✓				86 アクセルのガタ、作動	✓			
	28 給脂 (伸縮ブーム、シープ)		✓	L		87 警報器の作動	✓			
	29 曲がり、亀裂、かじり、凹み、異音	✓				88 荷重指示計の作動、指度		✓	C	
	30 アウトリガ張出時のダレ	✓				89 荷重表の汚損、剥がれ	✓			
	31 下面ローラの回転	✓				90 巻過警報装置の作動	✓			
32 ロックピンの作動、ピンの変形	✓			91 巻過防止装置の作動		✓				
33 張り出し装置の機能	✓			92 荷重計の作動、油もれ		✓				
アウトリガ	34 作動状態、横張出しストッパの効き	✓			架装部	93 各種注意銘板の汚損		✓	C	
	35 インナーボックスの変形、亀裂	✓				94 過負荷警報装置の作動	✓			
	36 キャッチャの作動	✓				95 過負荷防止装置の作動	✓			
	37 油圧シリンダの油もれ	✓				96 架装ボルトの緩み、接触	✓			
	38 油圧シリンダの自然縮小、降下	✓				97 ボルトブラケットの変形、溶接部の亀裂	✓			
	39 パイロットチェックバルブの油もれ	✓				98 つぶれ止めの変形・脱落、溶接部の亀裂	✓			
	40 ロッドの損傷、変形、打こん	✓				99 シャシフレームの変形、亀裂	✓			
	41 取付部のボルト、ナット、ピン等の緩み、脱落	✓				荷重試験	100 試験荷重 (2.7 t)・作業半径 (6 m)			
	42 フロートの取付、亀裂、変形、給脂	✓					リモコン	101 作動状態 (遠隔操作者のスイッチ、レバー)		
	43 水準器の取付、損傷	✓				102 配線・ケーブルの損傷、ねじれ				
	44 配管・ホースの油もれ	✓				103 接続端子の腐食、劣化、緩み				
	起伏シリンダ	45 油もれ	✓					104 アクセルシリンダ及び配管部の油もれ		
46 ピストンロッドの傷		✓			105 各電磁弁の作動、油もれ					
47 ピンのまわり止め		✓			ラジオコン	106 作動 (送信機のスイッチ、レバー)、電池	✓			
48 カウンタバランスバルブの油もれ		✓				107 送・受信アンテナ取付	✓			
49 給脂		✓				108 送信機ケースの損傷	✓			
50 自然縮小		✓				109 ケーブルの接続、緩み	✓			
51 配管・ホースの油もれ		✓				110 ケーブルの接続コネクタの汚れ、腐食	✓			
52 油もれ	✓			111 配線・ケーブルの損傷、劣化		✓				
伸縮シリンダ	53 カウンタバランスバルブの油もれ	✓			その他	112				
	54 ピストンロッドの傷	✓				113				
	55 自然縮小	✓				114				
伸縮装置	56 配管・ホースの油もれ	✓				115				
	57 伸縮ワイヤの伸び、異常	✓				116				
	58 調整ボルトの変形	✓				117				
	59 順次作動の異常	✓				118				
						119				

(備考) 1. 本記録表は建機工認定期検査者である有資格者が検査する事を前提としたものである。
 2. 本記録表はクレーン機能部のみ検査表で車両部に関しては除いてある。
 3. 検査結果異常のないものは検査結果欄の「良」に、異常あるものは「不良」の欄に「V」印の記号記載する。
 4. 検査結果異常があった時、その場で処置した場合は「処置内容」の欄に該当記号とその内容を記載する。
 5. 検査結果異常があり、その場で処置出来ないものは別紙特記事項欄に詳細を記載する。

9/18 吉川 瑞